

CASE
42四国工業写真
株式会社

AIチャットサービス

『Chat GPT』

改善分野▼あらゆる社内作業の効率化
導入の決め手▼使い手の意図をくんだ提案

四国工業写真株式会社

〒761-8057 高松市田村町363-3

TEL:087-864-5566

HP: <https://www.sip-net.co.jp/>

Before

電子化したものと
元の資料を見比べながら
確認するのは
特に大変!!

チェック作業をはじめ、手間のかかる作業が多い

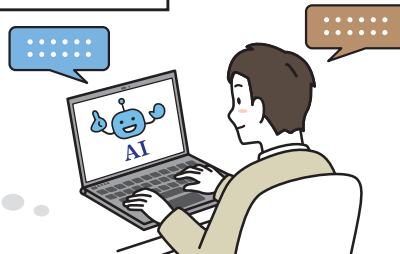
\\ 解決したい!! //

課題

コンピューターの活用で省力化したい

スキャンしたデータに間違いがないかの確認作業や、電子化した資料の整理・分類作業など、手間のかかる作業が多く、頭を悩ませていた。

Try

こんなことも
答えてくれるのか!
他に気になることも
ちょっと聞いてみよう

まずは導入して、何ができるか使ってみることに

\\ チャレンジ!! //

体験

軽い気持ちで使っているうちに
仕事効率化の相談相手に

ロゴを作らせたり小説を書かせてみたりして、Chat GPTのできることが分かってくと、次第にエクセル操作やプログラムの書き方など、仕事の効率化に関わる内容を相談するようになった。

四国工業写真株式会社は、平安時代以降の古文書からビジネス文書に至るまで、古くから残る資料の電子化をメインに、ホームページやサインの制作、展示施設の企画・設計なども手掛けています。

人手を必要とし、手間がかかる資料の校正や確認などの作業を間近で見えてきた代表取締役の香西「伸さんは、以前から「コンピューター力で解決できないか」と悩んでいました。そんな中、プログラマーが退職し、社内にシステム開発できる人材がゼロになった時、プログラム知識のない社員が、無料版の「Chat GPT」の力を借りてプログラムを作成できたことを香西さんに報告。「何ができるか、とにかく使ってみよう」と考えた香西さんは、検索機能だけでなく、文章作成や編集などの機能も業務に活用できるかもしれないという期待を込めて、最新情報から検索でき、チャットの文字数制限が拡大した有料版の導入に切り替えました。

軽い気持ちで使い始めましたが、質問者の意図をくんだ提案をしてくれるChat GPTは、次第に何でも相談できるアシスタントのような存在に。電子化資料の検索システムをつくる工程で効率のいい方法を相談すると、大幅に作

After

AIチャットサービス Chat GPT

できる
こと

- ▶ 社内作業の時間短縮の方法を提案
- ▶ プログラムの作り方を提案
- ▶ 文脈を理解した上での校正作業
- ▶ デザインする際の素材やイメージの提案 など

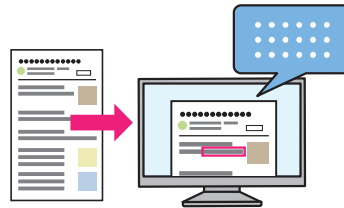
経営者
comment

何ができるかわかりませんが、今のうちに慣れておこうという軽い気持ちで導入し、できることを検討。こちらの意図がある程度考えて提案してくれるのが、ネット検索にはない利点だと思います。

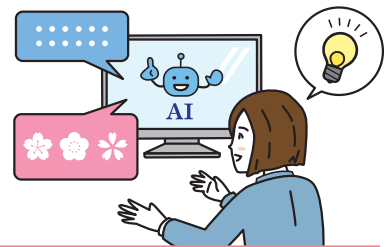
システム開発時の
作業工程を大幅に削減



スキャンした資料の
文章を正確に読み取り、
間違いを指摘



デザイン制作時の
アイデア出しをサポート



効果を実感!!

経営者
comment

今や作業の効率化だけでなく、社員のやる気をサポートし、スキルアップにもつなげてくれる良きアシスタントになっています。使う人間によって何が生まれるのか…社員とAIの化学反応を期待しています。



効果
1

一つの仕事にかかる時間を短縮した分、
他の仕事に時間を回せるように

今まで1~2日かかっていた工程がほんの数秒で終わるなど、作業効率が格段にアップしたものもあり、時間を有効に使えるようになった。

効果
2

人が気付きにくい細かな間違いもカバー

文脈を捉えて、人の目で確認しても気付きにくい文字の間違いまでチェックすることができて安心。

効果
3

チャットを通じてスキルアップ

システム構築など、使用者が不得手とする内容をAIと相談しているうちに、知識が身に付き、スキルの向上につながった。



代表取締役の香西一伸さん



エクセルのコード記述の依頼画面



素材用画像作成の依頼画面

業時間を短縮することができました。また、スキャンした資料の文章チェックをはじめ、顧客に送るメール文書の添削、社内で使用する仕様書の確認などにも活用。サインやホームページのデザイン制作の場面でも、キャッチコピーを提案してもらったり、イメージを広げるのに役立っています。ただし、質問の仕方によっては欲しい答えが返ってこないことも。伝え方の工夫が必要だと分かりました。

「間違ったことも言うので全て信用はできませんが、『ちょっと聞いてみよう』がすぐにできるのはメリット」と香西さん。さまざまな作業が少しずつ効率化されるのに加え、Chat GPTとやり取りするうちに、新しい知識を身に付け、スキルアップした社員も出てきました。香西さんは「人間がAIをどう考え、どう使うかが重要」と話します。今後はAIとうまく付き合いつながりながら、「コストダウンや処理能力の増加につなげていきたい」と語ってくれました。